

# 直腸・膀胱エコーアントム

## ● 監修・指導

監修・指導：東京大学名誉教授 石川県立看護大学 学長 教授 真田 弘美  
石川県立看護大学 成人看護学 准教授 松本 勝



## 取扱説明書

## 目 次

### ● ご使用の前に

- ご使用前の確認とご注意 ..... P. 1
- 準備・画像描出・後片付け ..... P. 2
- 実習 タイプ別解剖図 ..... P. 3
- 実習 タイプ別超音波画像 ..... P. 4
- 実習 3次元解剖図 プローブ位置 ..... 裏表紙

### ● はじめに

このたびは、当社の「直腸・膀胱エコーアントム」をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

本製品は、実際の診療現場で使用される超音波診断装置を使って診断トレーニングが行える直腸膀胱エコーのシミュレーションモデルです。

※適切な精度管理の行われている超音波診断装置をご使用ください。

※医学実習用教材としてご使用ください。

### ● 特 長

- ・当社が開発した素材により超音波走査に対して人体と同等のエコー値を示します。  
(平成15年5月 AFSUMB2004にて発表)
- ・直腸内の便貯留、膀胱内の尿、前立腺、恥骨を再現。
- ・膀胱(小・大・大留置バルーン入り)の観察と尿量の測定ができます。
- ・直腸(硬便・軟便・硬便、軟便、空虚な腸)の便貯留の観察ができます。

## セット内容と各部の名称

ご使用の前に、構成品が全て揃っているかご確認ください。

### ●構成

- a. ユニットA ..... 1
- b. ユニットB ..... 1
- c. ユニットC ..... 1
- d. タルカムパウダー ..... 1
- e. 取扱説明書 ..... 1
- f. 収納ケース ..... 1



## ⚠ 注意

### ● 取扱いにご注意ください。

特殊軟質樹脂を使用していますので、落下や強い衝撃を与えると破損の原因となります。

### ● 使用後のゼリーはすぐに拭き取ってください。

使用後は、ウェットティッシュ等で拭き取ってください。  
※汚れをシンナー等で拭き取る事は絶対におやめください。

### ● 印刷物をモデル表面におかないでください。

モデル表面に印刷物などが直接触れないようにしてください。樹脂にインクが吸収され消えなくなります。

### ● 表面が変色する場合があります。

長期間使用されない場合や経年変化で変色することがあります、ご使用には差し支えありません。

### ● ボールペンやサインペンを使用しないでください。

サインペン、ボールペン等でモデルの表面に書き込みをしないでください。インクが吸収され消えなくなります。

### ● 高温多湿を避けて保管してください。

使用後は、高温多湿や直射日光のあたる場所での保管はさけてください。  
変形、変質の原因になります。

## ① 準 備



①本体とファントムを安定した場所に配置します。



②超音波用ゼリーをキューブモデルに直接塗ります

## ② 画像描出



①プローブをモデルに当て、超音波画像を描出します。

②直腸、膀胱、前立腺を描出します。

type	直腸	膀胱
A type	硬便	小 (150m l)
B type	軟便	中 (200m l)
C type	硬便 軟便 空虚	大 (300m l) バルーン留置

## ③ 後片付け

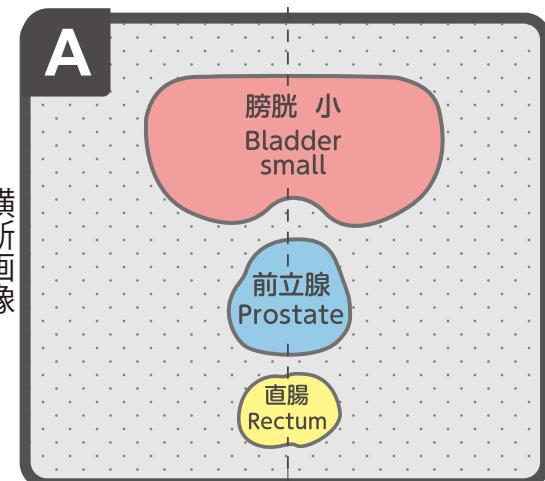
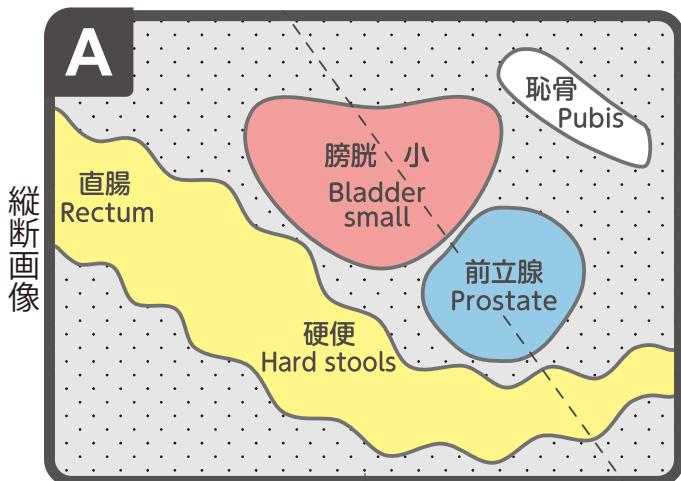


①ウェットティッシュ等で表面に残ったゼリーをきれいに拭き取ってください。

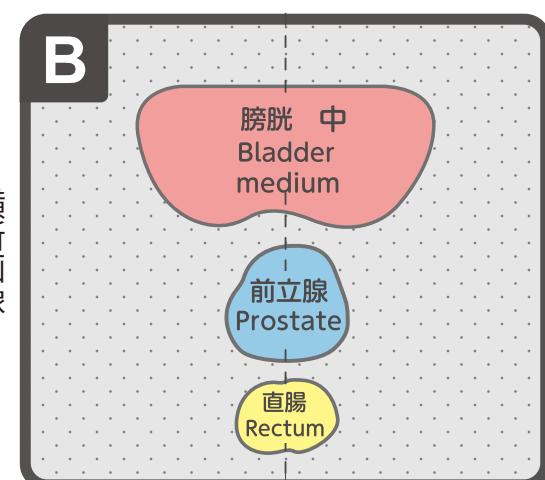
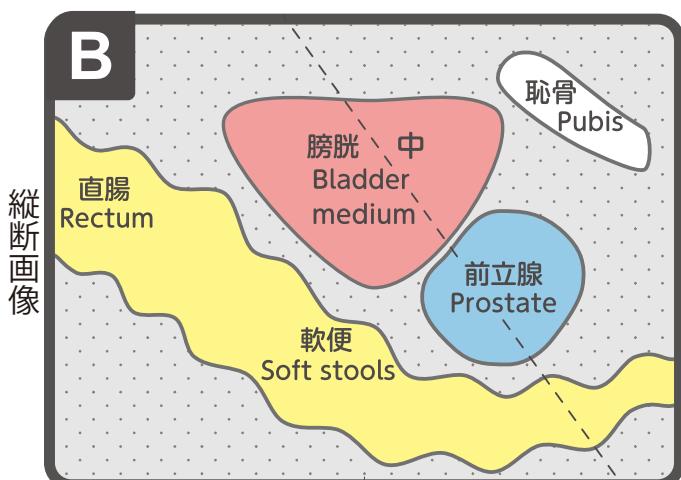
※ゼリーが残ったまま乾燥すると、表面が傷んだり、超音波画像に影響を与える場合があります。

※断面の位置は次のページ参照

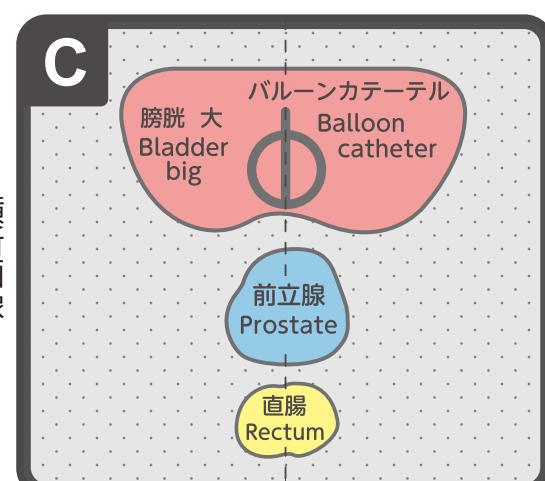
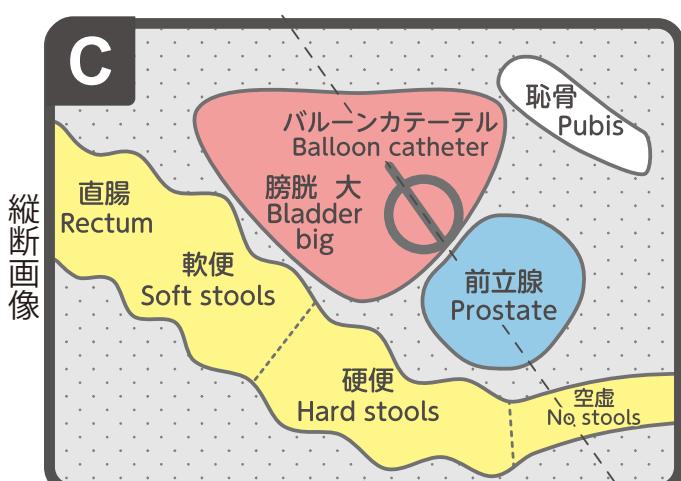
## A type



## B type



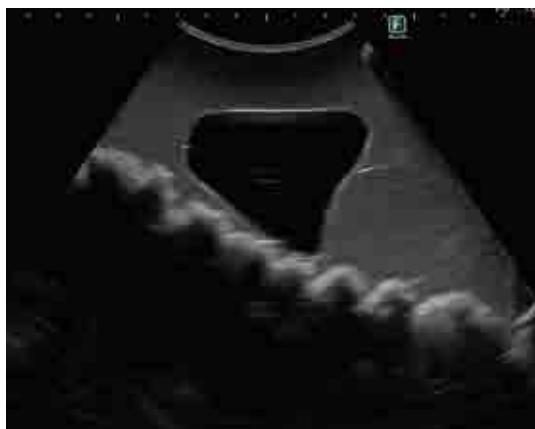
## C type



## A type

※断面の位置は次のページ参照

縦断画像



横断画像



## B type

縦断画像



横断画像



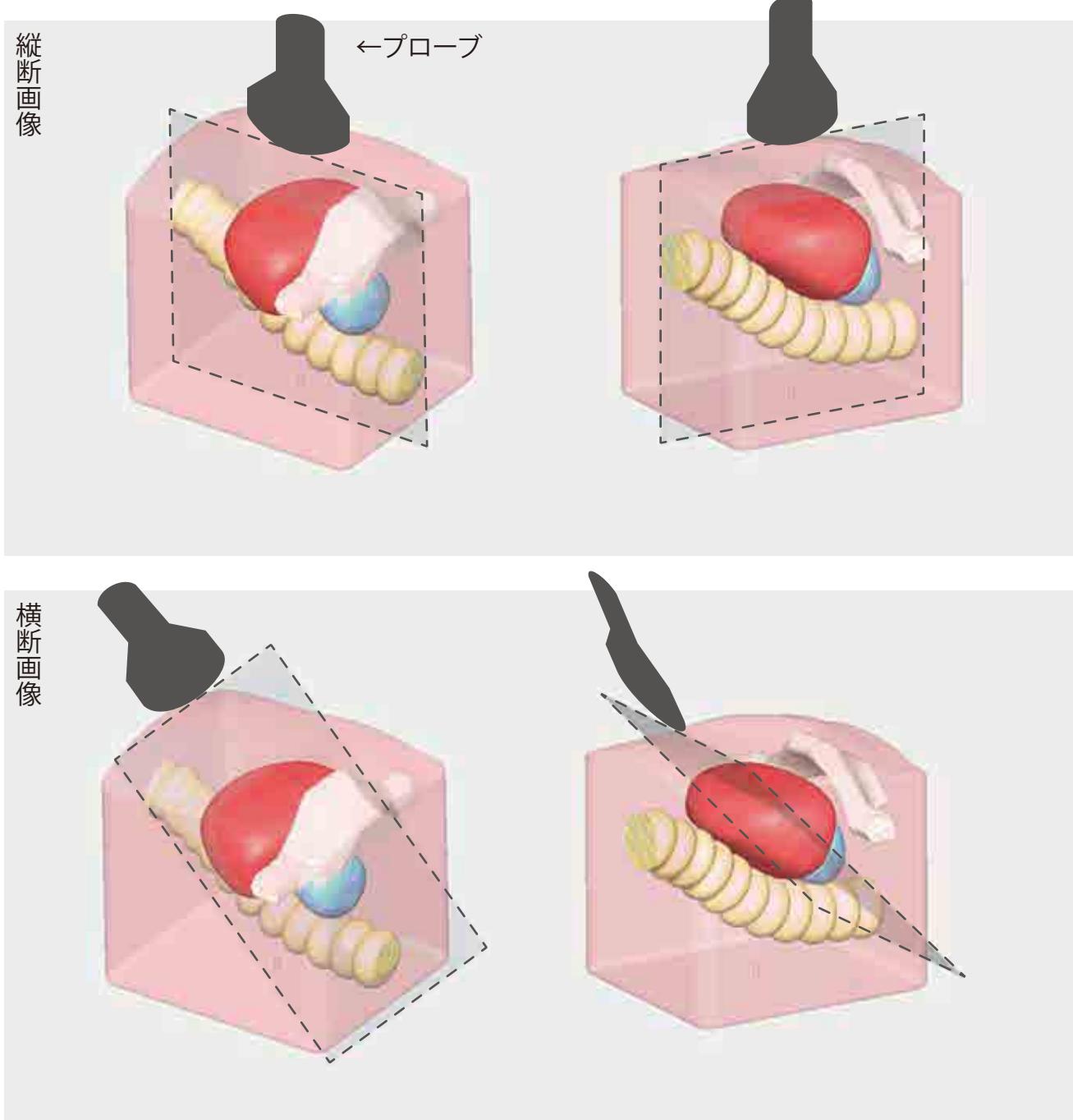
## C type

縦断画像



横断画像



**⚠ 注意**

モデル表面に取扱説明書や印刷物などが直接触れないようにしてください。  
樹脂表面にインクが吸収され消えなくなります。

- ご不明な点は、お買い上げの販売店、もしくは下記(株)京都科学まで御連絡ください。

URL : <http://www.kyotokagaku.com>  
e-mail : [rw-kyoto@kyotokagaku.co.jp](mailto:rw-kyoto@kyotokagaku.co.jp)

**■本社・工場**

〒612-8388 京都市伏見区北寝小屋町15番地  
TEL:075-605-2510(直通)  
FAX:075-605-2519

**■東京支店**

〒113-0033 東京都文京区本郷三丁目26番6号  
NREG本郷三丁目ビル2階  
TEL:03-3817-8071(直通)  
FAX:03-3817-8075



京都府京都市伏見区北寝小屋町 15 番地

株式会社京都科学

TEL: 075-605-2510

FAX : 075-605-2519

E-mail : [rw-kyoto@kyotokagaku.co.jp](mailto:rw-kyoto@kyotokagaku.co.jp)

## お客様へ

超音波ファントムをお買い上げいただき誠にありがとうございます。

ファントムの表面にべたつきが現れる場合があります。

超音波画像には影響がありません。その場合は、医療用アルコールで表面を拭き取ってください。表面をベンゼンのような強い溶剤で拭かないでください。

この件に関してご質問があれば、いつでもお気軽にお問合せください。